



### 立川競輪場 開設70周年記念競輪 鳳凰賞典レース

駆けぬける感動 電話投票競輪場番号 28#  
たちかわ競輪 競輪は適度に取りましょう。  
車券の購入は20歳になってから。  
http://www.tachikawakeirin.jp/ http://keirin.jp/pc/top Dokanto

# 連覇を狙う平原康が主役

22年のG戦線は、1月4日、7日の日程で開催される立川競輪場開設70周年記念「鳳凰賞典レース」からスタートする。平原康多、守澤太志、清水裕友、吉田拓矢のSS班4名をはじめとして新田祐大、浅井康太、太田竜馬、松井宏佑ら各地から自力型の強豪が参戦する豪華メンバー。勝ち上がり戦から激しいバトルが繰り広げられるのは必至で、目が離せない4日間だ。スタートダッシュを決めるのは果たして？

新春を飾るにふさわしい豪華なメンバーがそろった。この大会で最も実績を残しているのは62、66、69周年と3Vを達成している平原康多だ。昨年の平原は落車で調子を落とした時があったものの、寛仁親王牌では17年



平原康多

2月の全日本選抜以来となるG1優勝を果たした。競輪祭④②が動きは悪くなく、引き続き調子は良好。自力勝負でも十分に優勝は狙えるが、新SS班の吉田拓矢、11月四日市で記念初Vを飾った坂井洋ら関東の自力型との関係が叶うようなら更に優勢は拡大する。昨年に続いての大会連覇は有力だ。競輪祭でタイトルホルダーの仲間入りを果たした吉田。高松宮記念杯で準

V、寛仁親王牌でも決勝に乗っていただけに、G1を獲得だけの力を付けていたとみていい。仕掛け次第では平原を振り切っても不思議ではない。

7年ぶりにSS班の座を明け渡した新田祐大だが、自転車競技中心のスケジュールのために出走回数少なく、脚力の低下が原因ではない。東京五輪の後にはなかなか優勝に手が届かなかったものの、12月伊東記念では深谷知らを撃破してVをゲット。気を良くしての参戦が予想

されるだけに、好スタートして別線を沈黙させる場面は大いにありそうだ。タッグを組む守澤太志は12月広島記念で落車の影響がまだありそうで気がかり。今年もSS班を張る清水裕友の単にも魅力を感じる。この大会はゲンが良く、67、68周年を連覇している。競輪祭は一次予選1で落車した影響があったのか、二次予選2は本来のスピードが見られず着で欠場。体調には一抹の不安は残るが、グラプリに向けて調子は戻しているはず。好位置確保から自力を繰り出しているV獲りは考えておきたい。同県の桑原大志が清水



新田祐大

を盛り立てる。今年もSS班復帰は果たせなかった浅井康太だが、21年は9月松阪記念を含み6Vを達成していて、スピードの切れは悪くなかった。12月豊橋では3連勝で21年を締めくくっている。混戦になるようなら豪快なまくりで首位に躍り出てもおかしくない。58周年以来となるこの大会2V目を狙う。



吉田拓矢

太田竜馬、小倉竜二の徳島コンビも侮れない。寛仁親王牌では初日特選、ローズカップともに2着で準決に駒を進めた太田。仕掛けがツボにはまった時の破壊力はSS班に見劣りしない。その頃に比べると最近の動きは今ひとつだが、調子が戻れば好勝負に持ち込める。連係実績の豊富な小倉は相変わらず安定している。太田の仕掛けに乗って差し脚を伸ばす。

南関勢は松井宏佑、内藤秀久の神奈川コンビに渡邊雄太、岡村潤の静岡コンビもいて豊富な戦力を誇る。11月当所④欠着はやや末脚が甘かった松井だが、8月小田原記念では清水を相手に逃げ切りVの実績がありスピードは一級品だ。一発あるか。

## 鳳凰賞典レース 出場予定選手

※2021年12月26日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	平原康多	埼玉	87期	119.95	S1	近藤保	千葉	95期	106.74	S2	木村貴宏	茨城	80期	95.72	S2	小川賢人	福岡	103期	97.89
SS	守澤太志	秋田	96期	116.92	S1	竹村勇祐	秋田	96期	102.93	S2	吉永好宏	広島	80期	98.91	S2	小笹隼人	奈良	105期	91.47
SS	清水裕友	山口	105期	116.04	S1	雨谷一樹	栃木	96期	108.43	S2	稲村好将	群馬	81期	98.53	S2	野口大誠	熊本	105期	101.65
SS	吉田拓矢	茨城	107期	117.34	S1	久米良	徳島	96期	107.60	S2	飯尾主税	静岡	81期	96.96	S2	真船圭一郎	福島	94期	100.91
S1	内藤宣彦	秋田	67期	106.65	S1	塚本大樹	熊本	96期	103.29	S2	佐藤慎太郎	福島	83期	97.91	S2	内田玄希	東京	94期	90.68
S1	澤田義和	兵庫	69期	101.88	S1	柿澤大貴	長野	97期	106.32	S2	加藤寛治	愛知	83期	94.81	S2	不破将登	岐阜	94期	104.53
S1	小倉竜二	徳島	77期	112.29	S1	伊藤裕貴	三重	100期	103.00	S2	白岩大助	埼玉	84期	98.41	S2	櫻井太士	岡山	94期	91.76
S1	中村浩士	千葉	79期	108.50	S1	高久保雄介	京都	100期	105.04	S2	小橋秀幸	青森	85期	98.39	S2	金子哲大	埼玉	95期	99.43
S1	桑原大志	山口	80期	110.70	S1	川口聖二	岐阜	103期	104.78	S2	真崎新太郎	栃木	85期	92.90	S2	矢口大樹	千葉	95期	99.78
S1	川村晃司	京都	85期	105.81	S1	渡邊雄太	静岡	105期	110.95	S2	中村圭志	熊本	86期	104.06	S2	小川祐司	愛媛	96期	92.52
S1	菅原晃	大分	85期	103.20	S1	太田竜馬	徳島	109期	113.38	S2	青森伸也	福島	87期	103.00	S2	工藤文彦	岡山	97期	97.26
S1	岡村潤	静岡	86期	109.90	S1	松井宏佑	神奈川	113期	109.55	S2	五十嵐力	神奈川	87期	105.03	S2	松岡孝高	熊本	98期	99.35
S1	鷺田佳史	福井	88期	105.52	S1	坂井洋	栃木	115期	109.80	S2	岡崎景介	広島	87期	93.23	S2	三好恵一郎	群馬	99期	103.23
S1	菊地圭尚	北海道	89期	105.39	S1	岩谷拓磨	福岡	115期	105.73	S2	小笠正義	千葉	88期	97.56	S2	坂本修一	岡山	99期	95.08
S1	内藤秀久	神奈川	89期	111.66	S2	三宅伸	岡山	64期	99.03	S2	桐山敬太郎	神奈川	88期	106.46	S2	上吹越俊一	鹿児島	99期	91.81
S1	新田祐大	福島	90期	117.67	S2	室井竜二	徳島	65期	99.80	S2	松山桂輔	愛知	88期	90.76	S2	木村弘	青森	100期	102.03
S1	小川勇介	福岡	90期	109.62	S2	藤原誠	岐阜	69期	99.96	S2	松村友和	大阪	88期	101.86	S2	伊東翔貴	福島	100期	100.89
S1	坂本亮馬	福岡	90期	104.56	S2	遠藤勝行	静岡	73期	87.33	S2	明田春喜	北海道	89期	100.00	S2	太刀川一成	千葉	100期	99.03
S1	浅井康太	三重	90期	116.09	S2	中井護	滋賀	74期	92.33	S2	山本健也	千葉	89期	93.59	S2	関根健太郎	神奈川	100期	95.69
S1	河村雅章	東京	92期	104.81	S2	小笠原昭太	青森	76期	96.50	S2	橋本勝弘	愛媛	89期	91.96	S2	久島尚樹	宮崎	100期	101.06
S1	柴田洋輔	東京	92期	103.58	S2	山内卓也	愛知	77期	97.83	S2	小岩大介	大分	90期	107.47	S2	石口慶多	兵庫	103期	93.07
S1	三谷将太	奈良	92期	107.13	S2	山崎充央	東京	79期	91.69	S2	山下渡	茨城	91期	100.63	S2	市橋司優人	福岡	103期	104.11